

年 月 日

千代田保健所長 様

申請者 住 所

氏 名

〔 法人又は組合にあつては、主たる事務所の所在
地及び名称並びに代表者の氏名 〕

千代田区新しい日常店認証申請書

千代田区新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じている飲食店等への認証制度実施要綱第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 施設の名称 _____

2 施設の所在地 千代田区 _____

3 営業の種別 興行場 _____

営業許可(届出)番号 _____

営業許可(届出)年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

4 担当者名 _____

5 施設の連絡先(電話番号) _____

(メールアドレス) _____

6 希望する認証ランク

Class I • Class II

7 別添「新型コロナウイルス感染症の予防対策に関するチェックシート」

(別添) 新型コロナウイルス感染症の予防対策に関するチェックシート

施設の名 称	
施設の所在地	

※必須項目についてはすべて対策を講じること。

※業界団体のガイドライン等から新たな情報を収集し、効果のある対策は積極的に講じること。

記入例：…実行している。 …実行をしていない。 …該当しない。

興行場チェック票

	項目	必須項目	推奨項目
1. 手洗いの徹底			
都	消毒備品等を各所に設置し、利用者・従業員に手洗いや手指消毒の徹底を周知している。	<input type="checkbox"/>	
都	共用タオル等を使用しない、制服をこまめに洗濯するなど、衛生管理を徹底している。	<input type="checkbox"/>	
2. ソーシャルディスタンス（できるだけ2 mの距離を保つ）			
都	行列整理や床の目印表示、オンラインでの日時指定予約等により混雑を回避している。	<input type="checkbox"/>	
都	座席の工夫など従業員も含めて対人間隔を確保し、大声で会話しないよう周知している。	<input type="checkbox"/>	
都	対面が想定される場所への遮蔽物の設置、キャッシュレス化等で接触機会を低減している。	<input type="checkbox"/>	
3. 「3つの密（密閉、密集、密接）」を避けて行動			
都	3密が予想される場合、整理券の配布や入場者数・滞在時間の制限等を行っている。	<input type="checkbox"/>	
都	扉や窓を開け、扇風機を外部に向けて使用するなど*、定期的な換気を行っている。 ※空調機による一種換気も含む	<input type="checkbox"/>	
都	従業員の休憩室等はできる限り換気を行い、対面で食事・会話をしないようにしている。	<input type="checkbox"/>	
4. 施設の清掃・消毒			
都	複数の人が触れる場所や物品を極力減らし、難しい場合はこまめに清掃・消毒している。	<input type="checkbox"/>	

都	使用済みマスク等は、ビニール袋に入れて縛るなど密閉して捨てるよう表示している。	<input type="checkbox"/>	
都	清掃・消毒・ごみ回収は手袋・マスクを着用し、事後に手洗い・手指消毒を徹底している。	<input type="checkbox"/>	
5. 利用者・従業員の体調管理			
都	利用者で熱がある者は入場をご遠慮いただくようお願いするなどの取組を行っている。	<input type="checkbox"/>	
都	従業員に出勤前に検温や体調確認をさせ、毎日報告させている。	<input type="checkbox"/>	
都	体調不良の従業員に休養を促し、勤務中に体調不良になった者はただちに帰宅させている。	<input type="checkbox"/>	
都	所轄の保健所の確認や来場者の把握など、感染者等の発生に備えた取組を行っている。	<input type="checkbox"/>	
6. 二酸化炭素濃度測定器（CO2 センサ）の使用について ※まだCO2 センサをお持ちでない場合は、区から配布を受けた後実施するものとしてチェック（✓）してください。			
区	観覧場内の外気や人の呼気などの極端な影響を受けない場所に設置し、1日1回以上、場内が最も混雑した時間帯で二酸化炭素濃度を測定し、記録している。	<input type="checkbox"/>	
区	二酸化炭素濃度が1000ppmを超えた場合は、客数の制限や窓開け換気を行うなど即時対応をしている。	<input type="checkbox"/>	
区	二酸化炭素濃度が1000ppmを超える時間が長い場合は、客席数を減らすなどの対策を講じている。	<input type="checkbox"/>	
7. 興行場の空調に関すること			
区	空調機が全外気方式ではない場合、中性能以上のフィルタを備えている。		<input type="checkbox"/>
区	給気口が天井部で排気（戻り）口が床面にあるなど、給排気の気流が一方通行的で換気効率が高い。		<input type="checkbox"/>
区	楽屋、バックヤード、ロビーについても空調機による一種換気が行われている。		<input type="checkbox"/>
区	興行場法の衛生管理基準を遵守している。	<input type="checkbox"/>	
8. 感染者発生時の対応			
区	保健所の指示・調査に協力する。	<input type="checkbox"/>	
区	施設を利用したすべてのお客様へすみやかに連絡するか、自主的に施設名等を公表する。		<input type="checkbox"/>

区	・その他の独自項目（ ）		<input type="checkbox"/>
9. 業界ごとの個別チェック項目			
映画館			
都	上映前後に人が滞留しないよう、段階的な入退場を行うなどの工夫をしている。	<input type="checkbox"/>	
	スクリーンを活用するなど、来場者に対する感染防止策等を周知している。	<input type="checkbox"/>	
区	飲食物を提供する場合、十分な距離が取れない通路等での飲食を控えるよう求める。		<input type="checkbox"/>
都	上記以外に、業界団体のガイドラインも参照しながら、取組を実践している。 https://www.zenkoren.or.jp/	<input type="checkbox"/>	
劇場、音楽堂等			
都	客席の最前列席は舞台前から十分な距離を取るなど、演者と客席の間隔を確保している。	<input type="checkbox"/>	
都	演者と観客の接触を避けている（入待ち・出待ちの自粛、観客をステージに上げない等）。	<input type="checkbox"/>	
区	興行場側から公演主催者に対し、「興行場チェック票【公演主催者の注意事項】」の対策を行うことを要求している。また、興行場営業者が自ら公演を主催する場合は、興行場営業者がこの対策を講じている。		<input type="checkbox"/>
都	上記以外に、業界団体のガイドラインも参照しながら、取組を実践している。 https://www.zenkoubun.jp/covid_19/index.html	<input type="checkbox"/>	

興行場チェック票【公演主催者の注意事項】

1. 催物の開催制限について	
	収容定員については、国の示した最新の指針に則っていること。
2. スタッフの健康管理について	
	公演関係者（出演者、音響・照明・演出スタッフを含む）全員の体調を毎日確認し、体調不良者が現れた場合は自宅待機とすること。
	公演関係者の氏名と緊急連絡先を記載した名簿を作成すること。
3. 入場時の注意事項について	
	3密が予想される場合、整理券の配布や利用者数・滞在時間の制限等を行うこと。
	ICTシステム等を活用し、整理券やオンラインチケットの販売、来場時の日時指定予約、時間制来場者システムや完全予約制の導入等による混雑の緩和を図ること。
	施設利用者等に対して後日連絡や情報提供できるよう、既存の顧客リストの利用やアプリケーションなどのICT技術を活用するなどの方策を講じ、利用者の氏名・連絡先の把握をすること。
	チケットの確認は、客自ら半券を切って専用の箱に入れてもらう、チケットアプリを活用する等の方法により、スタッフと客の接触を極力減らす工夫をすること。
	有症者の入場を拒否した際の払い戻しのルールを規定し、予め周知すること。
4. ソーシャルディスタンス	
	チケットの購入時や開演前の諸注意事項説明、スクリーンを活用して、利用者に対する感染防止策（大声を出さない・密にならない・飲食を控えるなど）を周知すること。
	上演前後にロビーに利用者が滞留しないよう、段階的な入退場を行うなどの工夫をすること。
	休憩時間を設ける場合、トイレ周辺に人が滞留するのを防ぐため、列を整理するスタッフを配置する、余裕を持った十分な時間を確保するなどの対策を取ること。
	出演者と観客の接触を避けること。（面会の中止、観客をステージに上げない、客席通路等を利用した演出を控える、サイン・握手会の中止 など）
	いわゆる入待ち・出待ちについて、利用者に対して自粛要請をすること。
5. 飲食提供の際の注意点について	
	飲食物を提供する場合、十分な距離が取れない通路等での飲食を控えること。
	楽屋では使い捨ての紙皿やコップを使用し、大皿から取り分ける形のケータリングや、対面での飲食は行わないこと。